

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2013年11月～2018年10月までに、プラチナ製剤抵抗性再発卵巣がんに対して、ベバシズマブを使用して治療が実施されたすべての方			
② 研究課題名	「ベバシズマブ 10mg/kg/2週間間隔投与」に対する使用実態調査（多施設共同研究）			
③ 実施予定期間	承認日 ～ 2020年3月			
④ 実施機関	日本婦人科腫瘍学会専門医が在籍する施設 卵巣がんに対するベバシズマブを含むがん化学療法の使用が想定される施設			
⑤ 研究代表者	氏名	榎本隆之	所属	新潟大学大学院医歯学総合研究科 産科婦人科学 教授
⑥ 当院の研究代表者	氏名	望月亜矢子	所属	静岡がんセンター 婦人科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧ 目的	プラチナ製剤抵抗性再発卵巣がんに対するベバシズマブ 2週間間隔投与方法の国内における臨床使用実態、および有効性・安全性を確認することを目的としています。			
⑨ 方法	プラチナ製剤抵抗性再発卵巣がんと診断されてベバシズマブを使用して治療された患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年12月13日		
⑪ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮ 資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯ お問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長